

令和2年度栗東市高齢者保健福祉推進協議会（第2回）協議録要旨

- 日時 令和2年（2020年）9月30日（水曜日） 午後1時30分～
- 場所 栗東市役所4階 第3.4委員会室
- 出席委員 平田会長、千代副会長、新木委員、堀委員、米田委員、市木委員、安井委員、中村委員、渡部委員、古市委員（出席者 10名）
- 事務局 木村（健康福祉部長）、宮田（長寿福祉課長）、西川課長補佐、青木課長補佐、小林、村上、内藤（長寿福祉課）、高木、中澤（日本都市開発研究所）
- 欠席者 豚座委員

1. 開会

2. 市民憲章の唱和

新型コロナウイルス感染症対策として事務局朗読とする

3. あいさつ

会長

4. 協議事項

(1) 第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の【骨子案】について

(資料1) 第8期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画【骨子案】により説明

<質疑応答>

○委員：35ページのニーズ調査における「地域包括支援センターを知っている人の割合」の第7期計画の実績と課題について、平成28年実績と令和元年実績で共に、要支援認定を受けていない方の「知っている」という割合が減っていますが、その理由は何なのでしょう。その分析は出来ているのでしょうか。

→事務局：アンケートでの質問の仕方を前回調査とは変更したこともあり、「知っている」と答えにくい形になってしまったということは前回お伝えさせていただいたところです。詳しい分析まではできていないのが現状です。

○委員：おそらく地域包括支援センターの周知の方法が支援者・要支援者に限定されていると考えられるので、該当しない人には周知されないということがあると思います。一般の地域サロンでの啓発なども必要だと思います。また原因について分析していただいて、次の計画にいかせるようにしていただければと思います。

5. その他

(1) 今後のスケジュールについて

6. 閉会

副会長あいさつ

以上